**≪ 第128回 エフエムぬまづ番組審議会 議事録 ≫**

**1　開催年月日**　　　　　　　令和元年9月13日（金）17:30より

**2　開催場所**　　　　　　　沼津市寿町8-28 メディアプラザ 1F会議室

**3　委員出席**

委員総数　　　　　　　　　5名

出席委員数　　　　　　　　4名

出席委員氏名　　　　　　　荻生　昌平

千野　慎一郎

保坂　典子

大川　皓平

　　欠席委員氏名　　　　　　　井上　純代

放送事業者側出席者名　　　杉山　康則

澤井　宏幸

櫻井　達生

**4　議題**　　　　　　　　 　　 聴取番組名「COAST DEEP NIGHT Live in沼津港」

令和元年9月7日（土）19:00～21:00　公開生放送

**5　審議内容**

（事業者側:澤井）定刻になりましたので、只今から第128回番組審議会を開催致します。　　　　　　本日、井上委員は都合により欠席となりますが、委員総数の2分の1以上の出席となりますので、番組審議会は成立致します。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　本日、ご審議頂く番組は、9月7日土曜日に「沼津魚市場第一市場」から公開生放送を実施した、「COAST DEEP NIGHT Live in沼津港」の一部をお聞きいただきます。この番組は、沼津市から依頼を受け、夜の沼津港のさらなるにぎわいを図ることを目的とし、イベントとして開催されました。MCには、COAST-FMパーソナリティーの植田航平、出演者には、沼津市長、沼津港で働く方々、地元で活躍するアーティストなどで、番組内では、リニューアルした沼津港についての紹介、地元アーティストの生歌唱や、メッセージやリクエスト紹介などをしました。それではよろしくお願いします。

（　番　組　視　聴　）

（荻生委員長）　それでは、皆さんのご意見をお伺いしたいと思います。それでは、大川さんから意見・感想をお願いします。

（大川委員）　　生放送は良いと思う。沼津でもイベントが色々あるが、それだけで人を呼べるか難しいところもあり、設営とかは大変だと思うが一緒にやりたいところもあると思うのでこのようなイベントが増えていくと良い。内容としては、WEB等の連携として、出演者の店舗のホームページを紹介したり、COAST-FMのホームページにリンクを貼ったりして紹介すれば良いと思う。聴いているだけだと、その時興味があったものが流れていってしまうので、調べられるようにすれば良いのではないか。

（荻生委員長）　市場といえば、朝のイメージがあるが、今回のイベントでリスナーは夜も（市場が）やっているイメージがついて、これは大きいことだと思う。このようなイベントを何度も繰り返しやっていくことが大事だと思う。

（保坂委員）　　（イベントには）多くの方が集まったようなので、関心がわかる。番組時間が2時間で、2時間程度であれば現場にそのままいることが耐えられる。3時間だと疲れてしまうので2時間は良いと思う。駐車場も無料ということなので、イベント的には良いと思う。店舗のPRの時間もあったが、各店舗の目玉をその場で食レポしたりしたら、より行こうかなという気になる。イベントとして生放送をやってもらうのは、とても良いと思う。港は、女性にとっては人も多く、行きにくいところである。但し、今回は夜もやっていると言っていたので、すいてそうで夜行こうかなと思った。

（千野委員）　　今まではどちらかというと、夏祭りであったり、イベントの会場での公開放送はあったが、公開放送自体そのものの企画としては、自分としては初めてで新鮮に感じた。ただ、このイベントは沼津市が企画したイベントであると思うが、エフエム側で主催されたようなイメージが出ている。主催者でもある沼津市の市長も出演したが、ゲストのような感じでの登場に違和感があった。市が主催であることを最初にもっとアピールするべきであり、きちんと紹介すべきである。MCに関しては、とても良いトークをしていた。放送的には非常に良かった。第2弾、第3弾に期待している。沼津港というと昼間だけのイメージがあったが、最近は夜におしゃれな雰囲気のお店も出来ており、若い人や地元の人に対する空間が少しずつできてきたように感じる。

（事業者側:杉山）主催については、本来、沼津市水産海浜課のイベントであるが、先方の意向でエフエムがメインになったため、エフエムが主催して沼津市がスポンサーのようになってしまったが、実際は水産海浜課の方々が裏方作業をやってくれていて、あまり表に出ない状況であった。

（荻生委員長）　このようなイベントは、民間企業が継続していく文化の一環であり、民間と行政が協力して進めていくのがひとつの方法である。民間側で指導して進めていくことが、継続していくひとつの力と思う。もちろん公的な機関の支えも必要。なので、これを続けていってもらいたい。また、夜の港、夜の市場をクローズアップできるということは沼津にとって素晴らしい。

（大川委員）　　MCは声も聴きとりやすい。以前聴いた収録番組については、もう少し落ち着いていた印象があったが、今回はイベントで、頑張って盛り上げている感じもあり、非常に安定感がある。あと、出演者である頼重市長も話が上手で声も聴き取り易いので非常に良かった。他のゲストの方も緊張されていたのが伝わってきたが、内容としてはとても良かった。聴き取りずらい部分はなく、良い意味で素人さが伝わってきた。特段、内容的に指摘するところは無かった。

（保坂委員）　　BGMの音量は全然気にならなかった。MCもテンション高めで楽しそうな雰囲気が伝わってきて、大勢の方達が見ているのが想像できる感じだった。MCと市長は普段から番組で掛け合いをしているということで、非常に楽しそうな雰囲気が伝わってきたのが良かった。

（千野委員）　　番組の中で、この魚市場の名前が出ておらず、場所を提供してくれた魚市場の紹介が少ない。港での公開放送も含め、違った面でも港を取り上げてもらうと良いかなと思った。

（荻生委員長） イベントで沼津の著名人を紹介して、沼津の文化と観光を紹介してもらいたい。

（事業者側:櫻井）今回のイベントは沼津市の水産海浜課から、沼津市の活性化のためにエフエムで力になってほしいと依頼があった。みなさんが言われた通り、沼津市には課題が多くあり、その一つとして、港は観光客は多く来るが、滞在時間も短く、昼間しかお客がいないという問題がある。沼津市としては、沼津市民にもっと使ってもらいたく、昼間は観光客で一杯なので、夜、沼津市民の方に来てもらいたいという施策を考える中で、まずは夜でも港はやっているということをイベントをやって知らしめたいということで、白羽の矢が立ったのがCOAST-FMの公開生放送であった。沼津市から人を集めたいということで、イベント告知をラジオ・テレビ・SNSなどで発信、沼津市と連携し、目標400名のところ、450名の来場者となった。COAST-FMは災害時に市民の方に聴いてもらうのが本来の目的であるので、市民の方に沼津市にFMがあるということを告知する良い機会となった。

**6　審議会での意見についてとった措置について**

　　　各委員からの意見や感想については、今後の自社制作番組に活かし、より良い番組作

りをする検討材料としました。ご指摘を受けた点は、番組担当に伝え、改善するよう

指示します。

**7　審議会の内容の公表**

公表の方法　　自社ホームページ（<http://www.coast-fm.com/index.html>）にて公表

公表内容　　　番組審議会議事録

公表年月日　　令和元年10月15日

**8　その他の参考事項**

次回番組審議会は、令和元年11月8日（金）17:30より開催